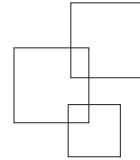


12月定例会では、11月28日から12月2日にかけて22人の議員が一般質問を行いました。
紙面の都合により、質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。



令和8年度予算編成に向けた 基本的な考え方について



創政クラブ 高田 靖

議員 先行きが不透明な経済環境のため、財政運営の基本方針を明確にし、ルールや基準を整備しておくことが必要であると考えますが、透明性の高い財政運営に向けた取り組み方針について、市長の所見を伺います。

市長 安定した財政運営を行うためには、国の経済動向や市の財政状況に応じた基金や市債の活用方針や事業存廃に関わる一定のルールや基準を定めることは必要であり、市の財政状況や予算執行状況など、市民に分かりやすい方法で公開するほか、事業目的を明確にするなど、透明性の高い財政運営に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

議員 公約実現と財政健全性の維持とのバランスをどのように図っていくのか所見を伺います。

市長 優先順位付けの必要性を感じており、特に重要な政策から取り組んでいきたいと考えています。また、既

存事業の中でも成果や効果が低い事業については統廃合や縮小を行い、財源と人員を再配分することも検討しています。

議員 新たな財源確保に向けた取り組みについて伺います。

市長 新たな価値や産業を生む環境づくりによって地域を発展させ、法人市民税の增收につながるようなまちづくりを進めていきたいと考えています。



■その他の質問

▷1市2制度のまま停滞している都市計画について



学校におけるオーバードーズ対策と 学校薬剤師との連携について



志友会 岩瀬 儕

議員 小中学校・義務教育学校において教科以外で薬物乱用防止を学ぶ機会について伺います。

教育部長 外部講師を招いた薬物乱用防止教室を実施しています。

議員 薬物乱用防止教室における外部講師の人選や内容について伺います。

教育部長 学校薬剤師や更生保護女性会、警察官など薬物に関わる専門家に講師の依頼をしており、近年の社会状況を踏まえ、オーバードーズの危険性といった内容についても扱うようになっています。



議員 学校薬剤師と学校の連携について伺います。

教育部長 学校薬剤師により、学校保健委員会での指導や助言、水道水やプールの水質検査、教室内の空気や照度の環境衛生検査などのほか、令和6年度の教職員向けの研修である学校保健講演会で、医薬品のオーバードーズについての講演が行われました。

議員 今後のオーバードーズを含めた薬物乱用防止への対策について、教育長の所見を伺います。

教育長 今後も関係機関との連携を強化し、特に学校薬剤師には専門的知識や経験に基づいた最新情報の提供、教職員の研修、そして児童生徒への啓発などに協力いただき、学校における薬物乱用防止教育の充実に努めていきたいと考えています。

■その他の質問

▷東武鉄道との連携による誘客事業について



ごみステーション管理における 諸課題について



公明党 前田 純也

議員 多文化共生を目指す本市では、特に外国人への適正なごみの出し方の周知や徹底が大きな課題ですが、言語や習慣の違いから地域住民だけではうまく伝えることが難しい状況もあると考えます。現在、市としてどのような対応をしているのか伺います。

産業環境部長 外国人への周知方法については、ごみの出し方のリーフレットを5カ国語で作成し、市民課窓口で配布するとともに、ごみ分別アプリでも確認できるようにしています。



議員 外国人がより理解しやすくなるため、文字だけでなくイラストや動画

などを活用しながら周知することについて、市長の所見を伺います。

市長 外国人向けのスマートフォンでも見やすい動画などの検討を行っており、例えば、私自らが出演して伝えるなど、多くの人に正しいごみの出し方が伝わるようにしたいと考えています。また、イラストが分かりやすく伝わることから、来年度分の指定ごみ袋から新しいデザイン作成の準備を進めています。

議員 ごみステーションの管理や設置、不適合ごみの対応など、地区役員の仕事が多岐にわたるため、市公式LINEによる通報システムを導入できれば、負担軽減につながると考えますが、所見を伺います。

市長 地区役員の負担軽減は重要な課題だと認識しています。LINEの活用など、DX推進への取り組みについて、今後、研究していきたいと考えています。

■その他の質問

▷集会所における防犯対策の強化等について



放課後デイサービスの 支援体制強化について



志友会 松川 翼

議員 相談支援事業所が作成する計画の内容確認と相談支援専門員が事業所を訪問してモニタリングを行っている割合について伺います。

福祉こども部長 市では支給決定に必要な利用サービスの種類や支給基準に沿った支給量を確認していますが、訪問割合については把握していません。

議員 モニタリングの形骸化を防ぐ取り組みについて伺います。

福祉こども部長 実施方法は指導していますが、相談支援事業所の新規開設が増える一方で相談支援の手法に事業所間で違いが見られるため、標準的なマニュアルを作成し、支援したいと考えています。

議員 放課後等デイサービス事業所の支援内容などの情報を一覧で公開することについて伺います。

福祉こども部長 利用者目線に立ったホームページによる支援をしていきたいと考えています。

議員 今後の放課後等デイサービスの支援体制の強化について、市長に所見を伺います。

市長 相談支援専門員が不足している現状を踏まえ、セルフプランを利用する保護者に支援が必要であるため、必要な情報提供や、より丁寧な説明に努めていきたいと考えています。



■その他の質問

▷病児・病後児保育の現状と今後の体制強化について

▷部活動の地域移行を見据えた学校施設等利用体制の整備について